



# マスターズ甲子園2023(第20回記念大会・全国高校野球OBトーナメント)

大会開催日:11月11日(土)・12日(日) 雨天順延日:12月7日(木)

前日式典:マスターズ甲子園2023前夜祭(会場:ホテルヒューイット甲子園)

## <大会1日目(11月11日)>

8:00-8:25 開会式

8:30-10:00 代表OB第一試合

北海道代表 群馬県代表  
函館大有斗OB - 前橋育英OB  
(春:6,夏:7,秋:2) (春:2,夏:6,秋:初)

10:10-11:40 代表OB第二試合

香川県代表 東京都代表  
三本松OB - 日大二OB  
(春:1,夏:3,秋:2) (春:2,夏:4,秋:初)

11:50-13:20 代表OB第三試合

神奈川県代表 秋田県代表  
日大藤沢OB - 金足農OB  
(春:3,夏:1,秋:初) (春:3,夏:6,秋:初)

13:35-15:05 代表OB第四試合

福島県代表 広島県代表  
福島県選抜 - 広島OB  
(春:-,夏:-,秋:初) (春:26,夏:24,秋:4)

15:15-16:45 代表OB第五試合

鳥取県代表 沖縄県代表  
鳥取育英OB - 興南OB  
(春:0,夏:0,秋:3) (春:4,夏:13,秋:初)

16:50-17:00 甲子園キャッチボール

【球友編・親子編・夫婦編・ボランティア編】

## <大会2日目(11月12日)>

8:00-9:30 代表OB第一試合

兵庫県代表 富山県代表  
伊丹北OB - 富山県選抜  
(春:0,夏:0,秋:初) (春:-,夏:-,秋:3)

9:40-11:10 代表OB第二試合

和歌山県代表 高知県代表  
日高中津OB - 追手前OB  
(春:1,夏:0,秋:3) (春:1,夏:1,秋:初)

11:25-12:55 全国高校野球OBトーナメント

東日本代表3位 西日本代表3位  
愛知県代表 和歌山県代表  
国府OB 田辺OB  
(春:0,夏:1,秋:3) (春:2,夏:1,秋:初)

13:05-14:35 全国高校野球OBトーナメント

東日本代表2位 西日本代表2位  
北海道代表 福岡県代表  
大谷室蘭OB - 九産大九州OB  
(春:1,夏:0,秋:初) (春:2,夏:1,秋:初)

14:50-16:50 全国高校野球OBトーナメント  
(OB日本一決定戦)

東日本代表1位 西日本代表1位  
埼玉県代表 愛媛県代表  
浦和学院OB 今治北OB  
(春:11,夏:15,秋:2) (春:1,夏:0,秋:2)

16:55-17:30 閉会式

### 1. 開会式

マスターズ甲子園2023に出場する全チームの選手が、かつて夏の高校野球甲子園大会の開会式でプラカード係として出場した市立西宮高校OGの先導により入場行進を行います。選手、スタッフ、ボランティアが甲子園球場に一同に会し、夢の舞台に集結した感動と、第20回記念大会への期待感を甲子園グラウンド上で共有します。

### 2. 代表OB試合

全国高校野球OBクラブ連合加盟リーグの中で、14都道府県において地方予選大会を開催し、各予選から選出された代表・選抜校の計14チームによる7試合を開催します。

### 3. 全国高校野球OBトーナメント

全国高校野球OBクラブ連合加盟の都道府県リーグより各代表1チームを選出し、代表チームによる全国6地区でのブロック大会においてブロック枠代表6チームを確定します。ブロック枠代表チームによる東日本・西日本大会を開催し、東西1位から3位までを確定します。甲子園本大会において、東西の各3位チーム同士、各2位同士、大会最終試合に東西各1位同士による優勝決定戦を行い、全国高校野球OBクラブ連合加盟チーム日本一を決定します。

### 4. 甲子園キャッチボール(球友編・親子編・夫婦編・ボランティア編)

全ての球児たちの原点であるキャッチボールを、全高校球児が目指す聖地・甲子園で行うプログラムです。ペアの両者が元球児同士の「球友編」、ペアのいずれかが元球児の「親子編」・「夫婦編」、ペアのいずれかが大会ボランティア経験者の「ボランティア編」を事前募集し、大事な人と共に甲子園でキャッチボールを実施します。

### 5. 閉会式

大会最後にマスターズ甲子園2023に関わった全ての参加者や関係者、運営スタッフの大会参与と貢献を互いに称え、本大会において得た感動と興奮を共有し、自らの原点回帰への想いと、現在と未来の高校球児に対する応援歌として、「栄冠は君に輝く」を甲子園球場で合唱しフィナーレとします。また、全国高校野球OBトーナメントの表彰式を行います。

# マスターズ甲子園本大会 2021-2023シリーズ代表OB試合規則

公認野球規則・アマチュア野球内規・高校野球特別規則、ならびにマスターズ甲子園代表OB試合規則による。  
ただし、コールドゲームは適用しない。

## ①出場選手と出場チームについて

- 1) 出場選手は元高校硬式野球部関係者（高校野球部部員、監督、部長、マネージャーのOB・OG）であること。OB・OGとは高校野球部に一時期でも在籍したことのある者とする。
- 2) 出場選手は大学野球（準硬式を含む）、社会人野球（企業チーム・クラブチーム）の現役選手、ならびに現役のプロ野球関係者ではないこと。女性選手の場合も同様とする。  
これらのOB・OGであるか、以下の場合については出場を認める。
  - ①軟式野球の現役選手である場合。
  - ②大学野球、社会人野球の関係者（監督・部長・コーチ・マネージャー）である場合。  
ただし選手兼任の場合は不可。
  - ③大学野球、社会人野球の関係者で退部した場合には、その次年度からの出場を可とする。
- 3) 代表OB試合に出場するチームは、主催団体である全国高校野球OBクラブ連合に加盟し、マスターズ甲子園実行委員会が承認した地方予選リーグ参加OB校に限る。ただし選手個人については、地方予選リーグと甲子園大会の出場メンバーが異なってもよい。
- 4) 地方予選リーグから1チームを選出する。代表チームの選出方法は各リーグの判断に委ねる（複数OB校による合同チーム、個人選抜チーム、等々）。ただし、各リーグの同じ単独OB校による本大会連続出場の可否は各県に委ねる。
- 5) 代表チームの選手数は最低29名でベンチ登録されることとする。その内訳は、34歳以下が14名、35歳以上は15名で構成される。年齢については、開催年の4月1日時点を基準とする。ただし、34歳以下の選手の代わりに35歳以上の選手をもって充てることができる。その選手は4回以降も出場可能とする。
- 6) ベンチ登録者は、監督・部長・代表者・マネージャーを含めて最大50名までとし、登録者は全員が試合に出場することができる。
- 7) 現役の高校野球指導者・関係者（監督・責任教師など）が登録する場合には、「都道府県高野連届出書」に必要事項を個別に記入し、その地方の都道府県高等学校野球連盟に許可を事前に得ること。  
（日本学生野球憲章・アマチュア問答集に基づく）

## ②投手規定

- 1) 34歳以下のイニングでは27歳以上とする。
- 2) 全て2イニング以内の登板とする（6アウトではない）。  
なお、34歳以下のチーム及び35歳以上のチームの両方で登板する場合でも通算2イニングとする。

## ③試合方法・時間

- 1) 3回までを34歳以下のチームで行ない、4回以降を35歳以上のチームで行なう。4回以降は新たに1番打者から試合を行なう。ただし2回表終了時に試合開始後30分を経過している場合には、3回から35歳以上のチームで、新たに1番打者から試合を行なう。
- 2) 9イニング、もしくは1時間30分打ち切りとする（球場使用の時間制限のため）。延長戦は行わない。
- 3) 各チームは、34歳以下のチームと35歳以上のチームのそれぞれスターティングメンバーシートを3枚ずつ計6枚、指定された集合時に係の者に提出すること。スターティングメンバーシートはマスターズ甲子園専用のもを使用し事前に配布する。

## ④DH制

34歳以下、35歳以上のそれぞれについて、DH制の採用を各チームが決定することができる。

## ⑤試合球

マスターズ甲子園実行委員会公認硬式試合球を使用する。

## ⑥バット

マスターズ甲子園実行委員会が承認する硬式用金属バットを使用する。  
木製バットの使用も可。ただし、マスターズ甲子園実行委員会が承認したものに限る。

# マスターズ甲子園本大会 2021-2023シリーズ代表OB試合規則

## ⑦用具・ユニフォーム・その他

- 1) 硬式野球用具を使用すること。用具は全てチームで持参すること。
- 2) チームで統一された上下野球ユニフォーム（できるかぎり母校ユニフォームと同様のもの）を着用、着帽すること。ただし、世代によるユニフォームの違いは問わない（例：統廃合などで学校名が変更になった高校など）。ロングパンツの着用は禁止とし、ストッキングを見せるように着用すること。なお、背番号は試合出場メンバー全員が、ベースコーチも含め着用すること。背番号の重複は認めない。
- 3) 金属スパイクの使用は認める。スパイクの表面は黒・白の一色とする。ただし、スタンド内や室内練習場、開会式・閉会式ではアップシューズを使用すること。
- 4) 試合中、打者・走者及びベースコーチは必ず両耳ヘルメットを着用すること。
- 5) リストバンドとサングラスの着用は禁止する。ただし、けが等の身体上の理由により着用が必要な場合には、事前に実行委員会に申し出を行ない許可を得ること。

## ⑧代表OB試合出場チーム監督者会議について

大会前日に、試合進行と球場使用についての確認と諸連絡に関する監督者会議を行うので、各チームの監督（もしくは代理代表者）はその会議に必ず出席すること。

## 第20回記念全国高校野球OBトーナメント日本一決定戦 特別規則

大会2日目最終試合「OBトーナメント日本一決定戦」では、上記規則に加えて以下特別規則が適用される。

### ◆試合方法・時間について

- 1) 9イニング制、もしくは2時間（120分）の時間制とし、時間を優先し延長戦は行なわない。  
例1) 1時間30分（90分）で9イニングが終わり同点の場合は、延長戦は行なわず、両校優勝とする。
- 2) 4回まで（又は50分を越えて新しいイニングに入らない）を34歳以下のチームで行ない、5回から9回までを35歳以上のチームで行なう。5回以降は新たに1番打者から試合を行なう。女性選手については、年齢に関わらず35歳以上のチームで登録する。  
例1) 3回表の攻撃中に50分が経過した場合は3回裏の攻撃まで34歳以下のチームで試合を行ない、4回から35歳以上のチームで試合を行なう。  
例2) 4回裏の攻撃が終わって50分が経過しない場合であっても5回からは35歳以上のチームで試合を行なう（50分以降の使用時間は35歳以上の時間を使用するもので合計2時間（120分）迄である）。
- 3) 1時間40分（100分）を越えて新しいイニングに入らない。規定の最終イニングを終えて試合終了となった時点で同点の場合は、両校優勝とする。また、2時間経過時点で試合が終了していない場合は、その時点で試合を打ち切り、成立している1つ前のイニングまでのスコアで勝敗を決める。  
例1) 8回表1アウト時点で2時間経過→イニングが表・裏とも成立している7回裏終了時点の得点に基づき勝敗を決める。
- 4) 投手起用については②投手規定2)に加え、2イニング内での再登板は認めないものとする。

### ◆その他

- 1) 審判員の裁定に異議を唱えることはできない。ただし審判員の裁定が規則の適用を誤って下された疑いがある場合には監督もしくは主将が規則に基づく正しい裁定にできるように要請することができる。
- 2) 上記に記載していない事項が発生した場合にはマスターズ甲子園実行委員会が判断するものとする。